

## (6月の果実見通し)

品目	区分	入荷量(t)			キロ当たり単価(円)			山形県産前年実績		コメント
		前年実績	前年比見込(%)	5ヵ年平均	前年実績	前年比見込(%)	5ヵ年平均	入荷量(t)	占有率(%)	
すいか類		9,591	102	10,494	181	92	173	8	0.1	すいか類は潤沢入荷が見込まれ、現状は軟調の市況となっている。 千葉産は生育が進み5月20日に初荷。作付け面積は減少しているが、作柄は順調に推移していることから、生育が遅れて数量が少なかった前年を上回る。 熊本産の作柄は概ね良好。6月の入荷数量は前年並と予想される。 鳥取産の初荷の予想は6月10日頃。入荷予想は熊本県と同様前年並。
メロン(アンデスメロン)		1,392	105	1,677	345	100	342	143	10.3	茨城県中心の入荷となる。茨城産は遅れていた生育がほぼ前年並みに回復。6月の入荷数量は、遅れ分のずれ込みもあり、前年並～やや増の見込み。価格は、6月に数量が急増すると見込まれることから、前年並に推移すると予想される。
おうとう		1,238	100	1,155	1,783	97	1,760	973	78.6	主力の山形産は概ね前年並と予想される。価格は堅調と見込まれるが、昨今の消費停滞とマンゴーも潤沢に入荷すると予想されているため、前年並～やや安の見込み。ハウスは6月5日頃でほぼ終了。露地の「佐藤錦」は6月10日頃から始まる。
ハウスみかん		685	100	883	1,000	101	936	0	0	佐賀、大分、愛知産中心の入荷となる。佐賀産を除き、大分、愛知産などは入荷減の見込み。品薄感はあるものの引き合いはそれほど強くなく、価格は前年並の予想。
ぶどう(デラウェア)		584	103	663	984	92	958	4	0.7	島根、大阪、山梨中心の入荷となる。各産地とも生育の前進により、入荷ペースは前年を上回る。生育は順調であることから、商材としては安定しているが商品力に乏しく、数量も前年を上回ると見込まれることから、価格は前年を下回る見込み。

品目	区分	入荷量(t)			キロ当たり単価(円)			山形県産前年実績		コメント
		前年実績	前年比見込(%)	5ヵ年平均	前年実績	前年比見込(%)	5ヵ年平均	入荷量(t)	占有率(%)	
びわ		422	105	326	808	92	904	-	-	長崎、千葉中心の入荷となる。長崎産は前年より1週間程早い6月上旬で切りあがる。価格は、シーズン始めからの飽和感が最終まで解消されず軟調で推移すると見込まれる。
マンゴー		118	110	134	2,721	100	1,983	-	-	宮崎中心に入荷。数量は前年を上回る。価格は人気商材として位置づけされていることから前年並と予想される。ミニマンゴーの比率は高まる模様。